

令和7年度実施
鯨川村職員採用候補者試験(第2期)

受 験 案 内

令和8年4月採用

【募集職種】

一般事務（社会人経験者）／ 保健師

【受験申込受付期間】

令和7年 **10**月**15** 日（水）から令和7年 **11**月**17** 日（月）まで

1 募集職種、試験、受験資格、募集人数等

職 種	試 験	受 験 資 格	募集人数
一般事務 (社会人経験者)	<1次試験> ・ SPI 試験 (SPI3-G) <2次試験> ・ 面接試験 ・ 小論文試験	次の①②をいずれも満たす者 ① 昭和56年4月2日から平成14年4月1日までに生まれた者 ② 社会人としての経験が1年以上ある者	3名程度
保健師	<1次試験> ・ SPI 試験 (SPI3-H) <2次試験> ・ 面接試験 ・ 小論文試験	次の①②をいずれも満たす者 ① 昭和56年4月2日から平成16年4月1日までに生まれた者 ② 保健師免許を有する者、または令和8年3月までに取得見込みの者	1名

※SPI 試験は性格検査を含みます。

※次のいずれかにあてはまる方は受験できません。

- (1) 日本の国籍を有しない者
- (2) 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで、またはその執行を受けることがなくなるまでの者
- (3) 鮫川村職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
- (4) 人事委員会または公平委員会の委員の職にあつて、地方公務員法第60条から第63条までに規定する罪を犯し、刑に処せられた者
- (5) 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法またはその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、またはこれに加入した者

2 試験の日時および実施場所

■第1次試験

職種	内容	日時	試験会場
一般事務 (社会人経験者)	総合能力試験 (SPI3)	11月21日(金) から 12月3日(水) までの うち受験者が選択する日時	テストセンター(リアル会場またはオンライン会場)
保健師			

※ SPI3は、特段の公務員試験対策が不要な出題内容となっているため、公務員志望の方だけでなく、民間企業志望の方にも幅広く受験いただくことが可能です。

※ テストセンターについてはリクルートのウェブサイトでご確認ください。

(参考：<https://www.spi.recruit.co.jp/testcenter/list.html>)

■第2次試験

職種	内容	日時	試験会場
一般事務(社会人経験者)	・小論文試験	12月中旬	鯨川村役場 2階会議室
保健師	・面接試験	予定	(鯨川村大字赤坂中野字新宿 39番地 5)

※ 第2次試験については、第1次試験合格者を対象に実施することとし、詳細については、電子メール等で対象者にのみお知らせします。可否の結果は、受験者全員に電子メール等で通知します。

(最終合格発表：12月下旬)

3 試験内容

試験科目	試験内容	備考
SPI 試験 (性格検査含む)	受験者の特徴や能力、性格を可視化し、人物理解を深める検査	1次試験
小論文試験	論理能力等についての記述試験	2次試験
面接試験	職務遂行に必要な知識や能力等についての面接試験 (個別および集団面接を予定)	

4 受験手続等

■申込方法

原則として、インターネットからお申込みください。

なお、申し込みにはパソコンまたはスマートフォンのメールアドレスが必要です。

※申込フォーム (<https://logoform.jp/form/qMw7/1262455>)

申込フォーム



申し込みの送信後、すぐに「受付完了」の通知メールが自動送信されますので、届いたことを確認してください。「受付完了」の通知メールが届かない場合は、申し込みができていない可能性がありますので、総務課までお問い合わせください。

また、郵送により申し込みを行う場合は、鯨川村役場総務課に備えてある申込用紙を使用するほか、鯨川村ホームページから申込書をダウンロードできます。郵送により申し込みを行った場合においても、その後の連絡は電子メールにより行います。

※鯨川村ホームページ 「鯨川村職員採用試験の実施について」

<https://www.vill.samegawa.fukushima.jp/page/page002964.html>

■受付期間

10月15日(水)～11月17日(月) 午後5時15分 受信分まで

郵送による申し込みの場合は、必ず簡易書留によることとし、11月17日(月) 午後5時15分必着とします。

■郵送の場合の申込先(問い合わせ先)

〒963-8401 福島県東白川郡鯨川村大字赤坂中野字新宿 39番地 5

鯨川村総務課総務係 (電話 0247-49-3111)

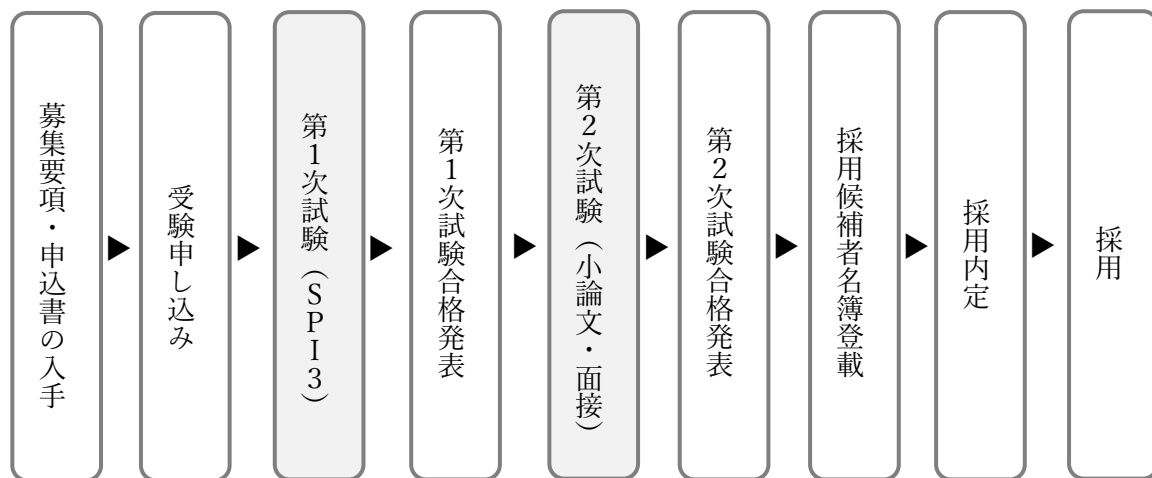
■注意事項

- ・受付期間を過ぎて到着した分については一切受け付けできませんので、余裕をもってお申し込みください。郵便事情等による書類到着の遅延等についても一切の責任を負うことはできません。
- ・申し込み使用するメールアドレスは、パソコンまたはスマートフォンのメールアドレスを使用してください。フリーメールでも可能です。携帯電話のメールアドレスで申し込みをされた場合、案内メールが届かない場合があります。これにより受験できなかった場合でも一切責任を負いませんのでご注意ください。（ドメイン指定等の受信制限をされている場合は、「@logoform.jp」、「@arorua.net」、「@vill.samegawa.fukushima.jp」、からの電子メールを受信できるように設定してください。）
- ・受付期間中は、24時間いつでも申し込みができますが、システムの保守、点検等を行う必要がある場合や、重大な障害その他やむを得ない理由が生じた場合、事前の通知を行うことなく、本システムの運用の停止、休止、中断または制限を行うことがありますので、あらかじめご了承ください。このために生じた申し込みの遅延等は一切責任を負いませんので、時間に余裕をもってお申し込みください。
- ・お使いのプロバイダによっては、本村からの「送信完了」の通知メールが迷惑フォルダ等に振り分けられるなどして届かない場合があります。その際は、該当するフォルダを確認するか、プロバイダにお問い合わせください。
- ・申し込みに記載漏れ等の不備がある場合は、受付できないことがあります。受付できないときは、申込者に連絡しますが、これにより受付期間内に受験手続が完了せず受験できないこととなっても責任を負いませんので、受験手続には十分注意してください。
- ・受験に際して取得した個人情報、採用試験および採用に関する事務以外の目的では使用しません。なお、提出された書類は一切お返しいたしません。

■総合能力試験（SPI3）の受検方法

- ・総合能力試験（SPI3）は、性格検査と能力検査があります。
 - ・テストセンター方式で受検する場合、申込受付完了後、順次「受検依頼メール」を送信しますので、メールのリンク先の案内ページに従い、都合の良い日時・会場を予約して受検してください。
- ※テストセンターでは、本人確認書類（顔写真付き証明書：運転免許証、パスポート等）が必要となります。

【参考】申し込みから採用までの流れ



5 採用予定日

令和8年4月1日

6 給料

(1) 初任給 ※1 (令和7年5月1日現在)

一般事務（社会人経験者）	保健師
224,600 円※2	224,600 円 ※2

※1 民間給与の動向に応じ改定される国家公務員給与等に準拠して給与改定を行うことがあります。

※2 大学卒業の場合。応募した職種と同様の業務に従事した年数がある場合は、その期間が初任給の算定の際に加算されます。また、

(2) その他の主な手当

期末手当、勤勉手当、通勤手当、住居手当、扶養手当（被扶養者の有無による）

(3) 定期昇給

毎年1月1日に、勤務成績に応じて昇給します。

7 勤務条件・福利厚生・研修

(1) 勤務条件 ※勤務時間・休日については、配属先により異なる場合があります。

① 勤務時間

午前8時30分から午後5時15分まで（休憩時間：正午から午後1時まで） ※時差出勤制度あり

② 休日

土曜日、日曜日、祝日、年末年始

③ 休暇

年次有給休暇のほか、夏季休暇、結婚休暇、出産に伴う産前・産後休暇など、条例により定められたさまざまな特別の休暇があります。

(2) 福利厚生

① 福島県市町村職員共済組合の各種制度

住宅の新築や車の購入、教育資金の用意など低金利で利用できる貸付制度や貯金事業、提携施設の優待利用などがあります。

② 健康管理事業

健康診断やメンタルヘルスチェックなど、職員の心身をケアする健康づくりに取り組んでいます。

③ 庁員クラブ（職員互助会）

職員およびフルタイムの会計年度任用職員が加入し、スポーツ大会や予防接種費用の助成、旅行費用の助成、慶弔見舞金の支給などを行っています。

(3) 研修制度

① 新規採用職員研修

地方公務員として基本的な知識を学ぶ研修をふくしま自治研修センター（福島市）において、初年度に2回受けていただきます。本村のほか、他市町村や福島県職員と一緒に学びますので、人脈を広げる大切な機会となっています。

② その他の研修

経験年数や職務ごとの研修をふくしま自治研修センターにおいて受講いただくほか、業務に応じた専門研修や福島県等への派遣、自己研修への支援など、職員それぞれが能力開発に取り組める体制を構築し、職員の育成に努めています。

鮫川村ではこんな職員と一緒に働きたいと思っています。

～ すべては地域と村民のために ～

1. 困難にめげずに前向きにチャレンジする職員
2. 相手のどこに本質があるのかに気づき、共感を大切にし、思いやりをもって対応できる職員
3. 村民をはじめ、役場内でも課や室、係を超えて対話できる職員
4. 仕事の根拠を抑え、財源も意識できる職員
5. 多様な働き方を模索できる職員
6. 多様な価値観があることを理解するとともに、情報共有ができ、実行力がある職員
7. 遊び心を持ち合わせながらも、仕事に全力で取り組むことができる職員
8. 学び続けることを常に意識し、未来をつくる仕事に責任感を持って取り組める職員（DXに積極的に取り組める職員）

+

誰にでもあいさつができる職員

